



江別の歴史が学べる インタラクティブ絵本 制作・展示プロジェクト

【インタラクティブ絵本とは】

インタラクティブ絵本とは、ICTを活用し、利用者がページをめくることで次々と映像が投影され、内容が変化する絵本です。

紙の絵本としても楽しむことができる上、デジタル技術を取り入れることで、より視覚的に物語の世界を感じられるようになります。

※本プロジェクトでは、このインタラクティブ絵本の制作を2024年度より開始しています。



【使用技術】

ハードウェア : Raspberry Pi 4 Model B
プログラミング言語 : Python 3.11.2
画像処理 : OpenCV 4.8.1

【2025年度のアップデート内容】

- ・投影映像にアニメーションなどの動きを追加
- ・ARマーク付きカードを読者が読み取ることで、読者自身が物語に参加できる仕組みを導入
- ・絵本の新作を制作中（制作途中のデモ版も展示予定）